KN-595 EGET (イーゲット)

偽妊娠マウス・ラット作製器具

EGET stands for

Easy get next Generation by Embryo Transfer ~胚移植による簡単次世代獲得~



開発者:大阪公立大学(元岩手大学) 金子 武人 先生

:一般財団法人動物繁殖研究所

従来は「移植受精卵からの産子作出」のためには、

精管結紮したオスとメスを同居させて、偽妊娠動物を作出する必要がありました。

「偽妊娠マウス・ラット作製器具~EGET~」は、オスを必要とせず、人工的偽妊娠の誘起を実現します。

この方法により、小型軽量かつ簡便な操作で移植受精卵からの産子作出が可能となり、 動物使用数や作業時間の削減が期待できます。また、移植当日に偽妊娠動物を作出することが できますので、従来法のバックアップ用としても活用頂けます。

	KN-595-35/40	KN-595-50
対象動物	マウス	ラット
挿入部寸法	φ3.5mm×L27mm × 1 本 (青色) φ4.0mm×L27mm × 1 本 (緑色)	φ5.0mm×L27mm×2本(白色)
電源(使用期限)	電池式(電池交換はできません)	
	1年以内または100匹使用(※)のいずれか早い方 ※30sec×7回刺激を行った場合の想定使用回数	1年以内または250匹使用(※)のいずれか早い方 ※30sec×3回刺激を行った場合の想定使用回数

※EGETの廃棄は地域・機関のルールに従って行っていただくか、製品を箱ごと弊社へ送付いただくことで適切に処理させて頂きます。

※EGETは1本当たり、30sec×750回を想定使用回数と設定しています。 ※マウス30sec×7回、ラット30sec×3回が標準刺激回数です。手技が安定すると刺激回数の短縮が見込まれますので、別途お問い合わせください。

※特許実施許諾契約に基づき、株式会社夏目製作所で製造販売を行っています。

商品をご購入いただきますと、ご購入者様特典ページをご覧いただけます。 (製品に同梱の取扱説明書にURLとパスワードが記載されています)

● 理化学器機

● 基礎医学器機

● 薬学研究器機

● 実験動物飼育器機

● 医科器械一般

V9-2507J





本 社

〒113-8551 東京都文京区湯島 2-18-6 TEL:03-3813-3251 FAX:03-3815-2002

大阪 SSC

〒561-0811 大阪府豊中市若竹町 1-9-1 TEL:06-6398-7177 FAX:06-6398-7178

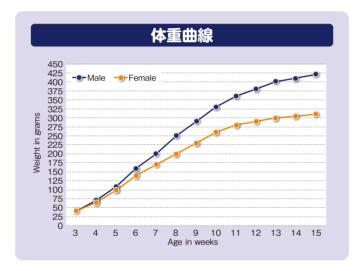
EGET

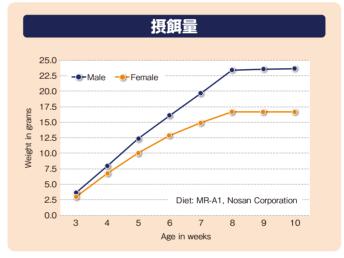
lar: Wistarlmamichi 系ラット

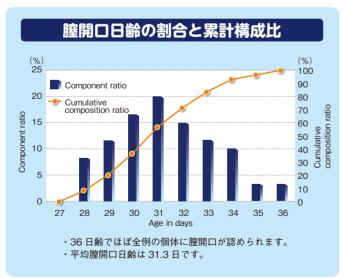
由来および特徴

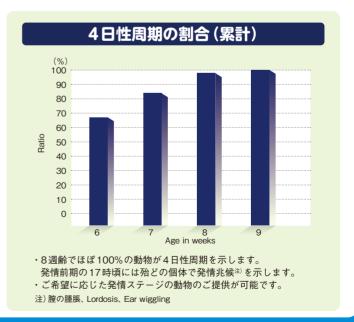
- ・1938年にウイスター研究所より東京大学農学部 家畜生理学教室に導入されたWistar Institute Standard Strain Lot No.1359に由来します。 その後、今道友則博士により4日性周期、早熟、 多産、温順なラットとして確立され、Wistar-Imamichi系ラットと命名されました。
- ・特徴として、4日性周期、早熟、温順、発育良好、 繁殖性良好が挙げられます。











一般財団法人 動物繁殖研究所

〒300-0134 茨城県かすみがうら市深谷1103 TEL: 029-897-0631 FAX: 029-897-0633

http://www.iar.or.jp/

●ご用命、お問い合せは

お取引のある販売代理店様へお問合せください。